

冬の読書キャンペーン取組事例紹介シート（様式1）

取組名

新春企画「ほんのおみくじ」

施設名

西浦和小学校 学校図書館ブックランド 連絡先 048-862-3510

取組内容・工夫したところ・子どもの様子など

- 本校では11月の読書週間を終えたばかりで、「次回は新年らしい企画をしたい」という図書委員会からの提案で『ほんのおみくじ』を作ることとなった。ほんのおみくじは、休み時間限定で開催し、1日1回、本の貸出をした人が引けるという内容で、1月いっぱいの設置を予定している。貸出だけではなく、「5類お料理の本」「7類スポーツの本」「ヨシタケシンスケさんの本」などをジャンルや作者名などをおみくじに記載し、読書の幅を広げるきっかけづくりをしている。
- 図書委員会と協力し、おみくじ、おみくじの箱、ポスターの作成を低学年向け、中学年向け、高学年向けに分担し、作成した。それぞれの学年に対応した本の紹介、文章の内容となっている。
- 授業内での紹介・ポスター・ロコミで、多くの児童に『ほんのおみくじ』開催が広まり、来館者が増えた。中には初めておみくじをひいたという児童や開け方がわからないという児童もいた。図らずも、伝統文化のひとつとして、おみくじを知ってもらうきっかけになったと考える。参加した児童、先生方からも新しい試みとして好評だった。

活動風景（写真2枚程度）

